

学校・保育所

仙台市 休校23日まで延長 小学校

◇公立学校

●仙台市教委は15日の臨時合同校長会で、小学校の臨時休校を23日まで延長し、小中学校の修了式は原則24日とすることを決めた。

多くの中学校が12日に予定していた卒業式は19日以降、17～19日だった小学校の卒業式は24日以降に行う。校舎の損傷が激しかったり、避難所として使われたりしている学校もあり、校長が実施時期や場所を判断する。

●石巻商業高は18日まで休校する。生徒に対しては、電話連絡が可能になった時点で学校へ安否を報告するように要請。教師が可能な限り避難場所を回るで、状況を教えてほしいと求めている。

●松島町の小中学校と幼稚園は18日まで休校。22、23日は午前授業で給食なし。24日、町内すべての小学校、幼稚園と松島中の卒業式・修了式を実施する。学童保育は22日から開く。災害の状況で変更の際は各校に掲示する。

●仙台市の児童館、児童センターは通常通り。ただし、岩切、岡田、鶴巻、中野の各児童館は安全確認されるまで休館する。

●仙台市の保育所は市立のすべてと私立の大部分で開所しているが、施設の被害状況によって受け入れ態勢が異なる。食事も、確保できた非常食などによる提供になっている。

●青森県教委は、17日に延期した2011年度県立高校入試の後期選抜試験の開始を午前9時から午後1時20分に変更することを決めた。時間変更に伴い、一部の高校は面接や作文などを取りやめる。合格発表は20日。

●岩手県教委は15日、高校入試で定員割れした学校の再募集期間を23～31日に延期し、試験を4月4日に行うと発表した。合格発表は6日にずれ込む。

◇私立学校

●宮城県私立中学高校連合会は、高校の2次入学手続きの締め切りを「公立高校の合格発表日の翌日」に延期した。手続きには、入学金や施設整備費などの納入も含まれる。公立高校の合格発表が22日以降に延期されたことに伴う措置。独自に締め切りを延長する学校や、入学の意思表示があれば諸費用の納入期限をを延ばす学校もあり、各学校に相談する。

●宮城学院中学校・高校は19日まで休校。3月中は卒業式や終業式など一切の学校行事を中止し、自宅待機とする。宮城学院幼稚園は連絡があるまで休園。

●東北高は21日まで休校、22日の終業式は行う予定。新入生の制服採寸(21日)と一日登校日(23、24日)

はいずれも延期し、実施は未定。

●東北学院榴ヶ岡高は入学予定者に対し、公立高校合格発表翌日から3日以内(土日を除く)の意思表示を求めている。入学金は後日、振り込むこと。24日の予備登校日は延期する。

●聖ウルスラ学院英智小・中学校、高校は21日まで休校。小・中学校の卒業式や新入生対象入学説明会は延期する。高校の2次入学手続き締め切りは、公立高校合格発表の翌々日とする(遅れる場合は事前連絡要)。幼稚園は21日まで休園、卒園式も延期。今後の日程はホームページなどで連絡する。

●聖ドミニコ学院中学校、高校は18日の終業式を24日に延期する。

●聖和学園高は18日まで休校。24日の終業式は実施するか未定。

●東北工業大高は24日に終業式を実施するが、それまで登校禁止。25日に2次募集試験、29日に合格者予備登校、4月7日に始業式と入学式を行う。

●明成高は18日まで休校する。

●第一高等学院仙台校(ウィザス高校仙台学習センター)は19日まで休校する。

●向陽台幼稚園、第二向陽台幼稚園(仙台市)はライフラインが復旧するまで休園する。両園の結成式を含むすべての園行事も中止する。今後の予定は決まり次第、連絡する。

●あらまき幼稚園(同)は卒園式と修了式を環境が整うまで延期する。一日入園などの行事も延期。開催の際は連絡する。

●若竹幼稚園、若竹よいこのくに保育園(同)は開園しているが、昼食持参で午前8時半から午後5時までに迎えに来ること。18日に終了式と安否確認。23日の一日入園と24日の説明会は中止する。宝保育園(同)も昼食持参で午前8時半から午後5時までに迎えに来ること。同園の卒園式は26日に延期する。

●友愛幼稚園(同)は18日まで休園する。

●こぼと幼稚園、西こぼと幼稚園(岩沼市)はライフラインが復旧するまで休園する。卒園式などの行事は延期する。復旧後は連絡する。

●桜木花園幼稚園(多賀城市)は浸水し、復旧のため開園に時間が掛かる。安否確認が取れていない園児もいる。八幡花園幼稚園(同)は、ライフラインの復旧次第、連絡し開園する。

●高崎幼稚園(同)は、ライフラインが復旧するまで休園する。16日の卒園式は延期する。

●鳴瀬幼稚園(東松島市)は休園。開園の際は連絡する。

◇大学

●宮城大は延期していた後期日程

試験について、実施せず大学入試センターの得点と出願書類で判定することを決めた。合格発表は25日。入学手続きは28日から4月8日まで。また、4月5日の入学式を中止する。同月末まで休校し、授業開始は5月9日の予定。オリエンテーションは新入生向けが同月2日、在校生が6日。

●宮城学院女子大・大学院は18日まで、すべての行事を中止。19日の学位記授与式は中止する。

●東北工業大は18日の卒業式を中止する。卒業証明書は同日以降、学科長が手渡す。学位記は後日郵送する。

●東北福祉大は、延期していた一般選抜C日程試験を26日(学部統一)、27日(学部分割)に実施する。仙台的ほか地方会場(青森、山形、東京)も設ける。会場は決定次第ホームページなどで知らせる。また、24日の卒業式は中止。新年度は4月下旬まで休講する。

●東北文化学園大と同大学院、東北文化学園専門学校は4月5日に予定していた入学式を延期、日程は後日連絡する。大学の授業は4月末まですべて休講、専門学校も同様。

●仙台白百合女子大は18日の卒業式を中止。23日の入試B日程2次募集は延期する。入学式、授業の開始は4月下旬を予定している。詳しくはホームページで。

●東北学院大は学生の安否確認を行っている。学部・学科・氏名・学生番号を明記、可能なら連絡先や現状を付記して電子メールtguanpi@tsc.tohoku-gakuin.ac.jpへ。

●東北職業能力開発大学校(栗原市)は17日の卒業式を中止する。卒業証書は後日郵送する。また当分の間、休校する。

●青森県立保健大(青森市)は17日午前に予定していた卒業式の中止を決めた。

●岩手大は、23日の大学卒業式と大学院修了式を中止する。通学可能な卒業生には同日、学位記を手渡す。受け取りが難しい場合は後日、郵送する予定。

●岩手県立大と盛岡短大は22日の合同学位記授与式を、宮古短大は18日の学位記授与式を中止する。ともに来校できる卒業生には手渡す。受け取りが難しい場合、郵送などを検討している。

●秋田県立大は19日に秋田市で予定していた後期日程の追試験を中止する。12日の後期日程を受験した志願者と、地震のために受験できなかった志願者に分けて合否を決める。受験できなかった志願者については、大学入試センター試験の成績と調査書で判定する。合格発表は20日。入学手続きは26、27の両日。

学校

仙台二華 30日まで休校延長

◇公立学校
●仙台二華中学校、高校は30日まで休校を延長、31日に終業式・離任式を行う。交通機関が復旧していないため、登校困難な生徒は控えること。
●大崎市の小中学校と幼稚園は、安全確認ができるまで当分の間、休校する。
●多賀城市の小中学校と市立保育所、鶴ヶ谷児童館、西部児童センター、留守家庭児童学級は22日まで休校、休館する。子育てサポートセンターは31日まで休館する。
●仙台市立保育所のうち、被害のあった中山保育所は荒巻保育所と堤保育所で代替保育を行っているが、それ以外はすべて開所している。のびすく仙台は18日まで休館、それ以降は未定。のびすく泉中央、のびすく長町南は安全が確認されるまで休館する。
◇国私立学校
●仙台高等専門学校は19日の卒業式を中止、卒業証書の配布は後日連絡する。名取キャンパス、広瀬キャンパスとも当分の間、休校する。学生は仙台高専022(384)8013、または担任へ安否や被害状況を連絡すること。入学手続き(専攻科を含む)は31日まで延長、事情に応じて柔軟に対応する。手続きは交通事情を考慮し、直接持参から郵送に切り替える。入学式は中止し、授業開始は4月下旬を予定している。
●宮城学院中学校、高校は3月中、自宅待機とする。
●明成高は24日まで休校し、終業式は行わず春休みに入る。始業式は4月8日の予定。3月18日の新入生説明会は延期し、日程は未定。入学式も未定。
●常盤木学園高は24日の修了式を中止し、25日の新入生出校日は延期。

2次入試は公立高校の合格発表後に実施する。午前9時から午後2時まで電話で問い合わせに応じる。
●仙台白百合学園小学校、中学校、高校、幼稚園は18日まで休校。中学校卒業式と中高終業式は未定。23日の入学説明会は延期する。高校入学2次手続きは公立高校合格発表後、土日を除く3日以内に意思表明すること。高校の2次募集試験は公立高校合格発表の2日後の午前に行う。学園ブログを確認を。
●仙台育英学園高は、17日の1次入学手続き完了者出校日を延期。公立高校合格発表日の翌々日とする。交通・通信手段が厳しい場合は相談を。また、入学の意思が明確で、被災のため所定の金額を納付できない場合も相談に応じる。
●東北生活文化大高は27日まで休校し、終業式を28日に行う。
●大崎中央高は22日の終業式を中止する。
●西山学院高は終業式を中止し春休みに入った。生徒は寮から帰省し、自宅待機。新学期の開始は未定。
●仙台理容美容専門学校は4月6日まで休校する。3月19日の入学事前オリエンテーションは延期。詳しくはホームページを確認を。
●しらとり幼稚園(仙台市)は21日まで休園する。再開が決まり次第知らせる。
●矢本はなぶさ幼稚園(東松島市)は21日まで休園し、17日の卒園式と23日の修了式は延期する。日時が決まり次第、連絡する。
◇大学
●東北大は延期していた2次試験後期日程について、個別試験を実施せず大学入試センター試験の得点と調査書により合否を決定することを決めた。震災後、「4月上旬」に実

施することになっていたが、交通機関やライブラリが全面復旧する見通しが立たず試験の公平性を確保するための措置。合格発表は3月25日、入学手続きは28日～4月8日。
●宮城教育大は、25日の学位記授与式と4月6日の入学式を中止する。
●尚絅学院大は入学式を5月6日に行う。式の時刻と場所は別途知らせる。新入生と在校生のオリエンテーションは6～10日、講義開始は11日。
●宮城学院女子大と大学院は、B日程入試の手続き締め切りを29日まで延長する。また、学生に対しメールによる安否確認を求めている。氏名、学科、学年、学籍番号、現在の状況を記入し電子メールanpi@mg.u.ac.jpへ。音楽科付属音楽教室は27日まで休む。詳しくはホームページ(H.P)を確認を。
●東北学院大は4月下旬まで休校し、授業に関する教務行事を一切中止する。
●東北薬科大はきょう17日の卒業式を中止。4月4日の入学式は25日に延期する。入学辞退の締め切りは同日必着。在学生は同日まで休講し、オリエンテーションは25日以降に実施する。授業開始は5月9日を予定している。
●東北文化学園大と同大学院、東北文化学園専門学校は、授業関係情報を大学のサイトhttp://www.tbgu.jpに掲載する。
●放送大学宮城学習センターは21日まで閉所し、図書室と視聴学習室は31日まで閉室する。27日の卒業証書・学位記授与式は中止。同日の「入学者の集い」は延期し、開催日時や場所は未定。連絡先は放送大学学園本部学習センター支援室043(276)5111。
●石巻専修大は当分の間休講、20日の学位記授与式は中止する。授業開始日や学位記伝達方法は大学ホームページに掲載する。新入生の入学手続きは4月15日まで延長。同4日の入学式は延期し、日時は後日連絡する。また、学生と教職員の安否確認連絡先は同大東京事務所03(3265)6218。被災地連絡業務を行うために仙台仮連絡所(電子メールisu@f-

wish.com)を開設した。
●東北芸術工科大は延期していた後期試験は実施せず、調査書に基づき総合的に判定する。合格発表は29日。また、21日の卒業式・修了式は延期する。日時は決まり次第、連絡する。
●立命館大は被災し入学手続きができない新入生は入学センターへ、学費納入ができない在學生は財務経理課へ、それぞれ連絡するよう求めている。震災で家計支持者が亡くなったまたは負傷したり、家屋が損壊するなどした場合、入学金や学費を減免する制度がある。
●岩手県立大は24日に延期するとしていた後期日程入試の中止を決めた。受験者計957人の合否は、センター試験の結果と出願書類で判定する。合格発表は26日午後3時、入学手続きは27～31日。
●岩手大は4月7日の入学式を取りやめる。後日開催するかどうかは検討する。
●山形大は4学部6学科で12日に実施予定だった一般入試後期試験を中止した。センター試験と調査書で合否判定し、20日に合格発表を行う。また、山形市の県体育館で4月5日に予定していた入学式は19日に延期。時間、場所は同じ。
●弘前大は23日の学位記授与式を中止する。

2011年3月17日 河北新報社掲載

学校・保育所

終業式 中止の高校も

◇公立学校
●浦谷高は生徒の安否確認を行っている。担任が部活顧問、または学校0229(42)3331に連絡を。24日の終業式、30日の離任式は交通機関などの状況で変更も検討する。日程が決まり次第、メールや電話で連絡する。
●村田高は29日午前中に終業式・離任式を行う。村田町内で被災者支援のボランティアが不足しており、希望する生徒は学校か町役場に連絡を。
●加美町の小学校は24日に修了式と卒業式を行う。中学校は24日に修了式。小野田、西小野田、賀美石の各幼稚園は25日に修了式。宮崎幼稚園は26日に修了式。幼稚園での預かり保育は22日～28日まで。
●仙台市立高校と青陵中等教育学校後期課程の一般入試合格発表は、23日午後に行う。25日に予定していた青陵校入学予定者の予備登校は中止。入学式は未定。市立高校全日課程の終業式は24日から30日に変更し、24日は休校。青陵校後期課程の2次募集試験は4月上旬。
●宮城野高は春期実力養成講座や終業式を中止する。新年度の日程は

後日連絡。
●仙台三桜高は29日に終業式と離任式を行う。登校できる人は午前10時まで。
●仙台一高、仙台南高は30日に終業式・離任式を行う。
●佐沼高は30日が登校日。1、2年生は普段通り登校する。
◇国私立学校
●一関高専は4月15日まで休校。課外活動もすべて中止。入学手続きは期限後も受け付ける。入学式は延期し、日程は後日連絡。卒業・成績証明書の必要な学生は学生課0191(24)4717へ連絡。
●常盤木学園高の24日の終業式は中止。入学手続きは25日15時まで。期日までの手続きが難しい場合は学校022(263)1751に連絡。新入生出校日、入学式、始業式は未定。
●宮城学院中は卒業式と終業式を中止する。連絡するまで春休み。始業式は4月下旬の予定。同中・高とも入学式は4月下旬になる見通しで、3月下旬に予定していた入学予定者のオリエンテーションは延期。宮城学院幼稚園は29日が修了式(5歳児)、30日が終業式(3・4歳児)、

入園式は5月6日。
●ふくむろ幼稚園(仙台市)は23日まで休園。
●しらとり幼稚園(同)はライフラインが回復するまで休園。
●聖クリストファ幼稚園(同)は卒園式、修了式を4月6日に行う。5月10日まで休園、始業式は11日、入園式は13日。
●なるせ幼稚園(東松島市)は当分の間、休園。23日の卒園式と4月9日の入園式も延期。日程は未定。
●栄光幼稚園(石巻市)はライフラインが復旧し安全を確認するまで休園。再開時は連絡。
●角田カトリック幼稚園は卒園式と修了式を中止。始業式と入園式の日程は後日連絡。
●大崎市の保育所「ちびっこランド大崎つかの幼稚園」は6カ月から小学校低学年までの一時保育と宿泊を無料で受け付けている(食事、おやつ、風呂付き)。3月中は毎日開園する予定。連絡先は0229(22)7439。
◇大学
●石巻専修大は22日の一般入学試験(B日程)を書類選考に切り替え

る。大学入試センター試験入試(C日程)の合格発表は、10日までの願書到着者は23日、11日以降の到着者は31日までに行う。書類選考による再試験も4月上旬に行い、出願期間を後日発表する。AO入試(C日程)は面接試験を行わず、エントリー時の作文、出願書類で合否を判断する。
●仙台大は4月2日の入学式を5月6日に延期。授業開始は5月9日の予定。在学生の安否確認をしており、未報告者は学生課0224(55)3019に連絡。23日までの入学手続き期間に手続きが難しい人は31日まで入試創設室0224(55)1017に連絡する。
●東北福祉大は通信教育部のスクーリングやガイダンスなど全行事を4月3日まで中止。
●宮城学院女子大・大学院は4月中のすべての行事を中止。入寮式は5月2日の予定。同6日のオリエンテーションから大学を再開する。
●東北芸術工科大は新入生ガイダンスを4月23日に延期し、入学式を24日に行う。授業開始は5月9日。
●秋田県立大は4月5日に予定していた入学式を20日に延期する。

2011年3月20日 河北新報社掲載

被災の学生 就学支援へ 神戸女学院大

神戸女学院大は、被災した女子学生を特別聴講生として受け入れ、特別授業など就学支援に向けた準備を進めている。対象は東北学院大（仙台）や宮城学院女子大（仙台）など。支援内容は、特別聴講生としての受け入れや、試験通過後の単位発行、図書館の開放など。親類宅などに疎開し通学できる。職員からの募金による生活費援助も検討している。

宮城の私立学校 新学期を先送り 修了式中止相次ぐ

宮城県は21日、県内の私立学校の震災対応状況をまとめた。高校では校舎が一部損壊した仙台育英、聖ドミニコ学院の両校が新学期を5月に先送り、東陵、気仙沼女子（いずれも気仙沼市）など沿岸部の11校は新学期の見通しが立っていない。

県私学文書課によると、21日現在、私立高生19校のうち、東北、宮城学院など6校が新学期を4月中旬以降とする方針を決定。聖ドミニコ学院は入学式、始業式とも5月初旬に実施する。仙台育英の入学式は5月12日になる予定。

修了式は東北学院など11校で中止した。5校では3月末～4月初旬に行われる。卒業式は大半の高校が既に終えている。中学校では全7校のうち3校が卒業式を中止し、5校で修了式を取りやめた。新学期は尚絅学院など3校が4月中旬以降に延期を決めた。全4校の小中学校では3校が卒業式を実施。新学期は3校が未定で、仙台白百合学園は4月中旬以降に延期する方針。

2011年3月22日 河北新報社掲載

2011年3月21日 河北新報社掲載

学校・保育所

宮城 44高校で2次募集

◇公立学校

●仙台一高通信制課程は、2011年度入試の選考資料となる出願書類を25日午前11時まで受け付ける。被災のため提出できない場合、同時刻までにその旨を連絡する。連絡先は同校022(293) 6739。卒業式は27日午後1時から同校通信制教室で、午後0時半まで登校。

●仙台三高は終業式・離任式を30日に行う。生徒は午前9時までに登校。23日付朝刊に29日実施であったのは、学校の発表の誤り。

●松島高は終業式・離任式を中止。始業式は4月21日、入学式は22日の予定。登校時間は学校のホームページで。

●宮城県高等看護学校は3月中の授業を打ち切り、4月6日から再開する。7日に予定していた入学式は中止し、11日から新入生のオリエンテーションを始める。

●大崎市の小学校で24日に卒業式が行われるのは、志田▷宮沢▷東大崎▷清滝▷敷玉▷高倉▷鹿島▷鹿島台▷岩出山▷西大崎▷上野目▷池月▷真山▷鬼首▷田尻▷沼辺▷大貫一の各校。27日は古川二。28日は古川五と三本木。29日は古川四。また、幼稚園は24日が大崎▷ゆめのとさ▷鹿島台▷川渡一の各園となっている。

◇私立学校

●宮城学院高は延期していた入学

の2次手続きを24～26日受け付ける。午前10時～午後1時。同学院中を含めた震災相談は事務局022(279) 1334。被災が大きかった生徒の学費免除などを検討している。

●仙台育英学園高と秀光中等教育学校は、原則として5月6日まで臨時休校。ただし育英高の特別進学、外国語・英進進学コースの3年生と、秀光校の5・6年生は4月15日に多賀城校舎で授業を再開する。入学式は、秀光校が5月11日午前10時から多賀城校舎、育英高が12日午前10時から仙台サンプラザ。13日に全生徒の授業を始める。

●東北生活文化大高の終業式・離任式は28日午前10時から。始業式は4月20日、入学式は21日に行う。合格者の2次手続きは25日午後4時まで。被災で手続きが遅れる場合は学校022(272) 7511に連絡。2次入試は25日に実施。合格者説明会を4月6日午前10時から行う。

●聖ドミニコ学院小は修了式と卒業式を26日に行う。修了式は午前10時から。児童は保護者同伴で9時に登校。卒業式は午後1時半。始業式と入学式は4月16日。

●尚絅学院中高の新入生登校日は4月4日。始業式を14日、入学式を15日に行う。付属幼稚園の修了式は今日30日。始業式は5月9日、入園式は10日。

●六丁の目保育園（仙台市）は28日に再開する。当面の保育時間は午前7時～午後5時。

●仙台コミュニケーションアート専門学校・仙台医療専門学校は、4月3日に卒業式を行う。授業開始は5月9日、入学式は29日。

◇大学
●山形大は入学式を中止する。新入生のオリエンテーションは4月19日以降に始める予定。

●東北芸術工科大は被災生に対する授業料などの減免措置を決めた。学費負担者が死亡もしくは行方不明になっているか、家屋全壊の場

合は入学金と授業料を返還・免除する。家屋半壊の被害を受けた学生には入学金を返還。授業料の半額を返還・免除する。

●尚絅学院大・大学院は卒業式を中止したが、24、25日の午後1～3時に大学に来ることができる学生には卒業証書を手渡す。入学式は5月6日、11日に講義を始める。同学院中高を含めた被災学生・生徒への緊急奨学金の給付内容も決まった。震災で父母のどちらかが亡くなったり、自宅を失うなどした場合、大学・大学院生の家庭に25万円、中学生には17万円を支給する。被災家庭には学費の延納も認める。

●神奈川大は被災学生の経済支援策を決めた。自宅が全壊した学生は学費を全額免除。半壊は半額免除、一部損壊は30%免除。学費負担者が亡くなった場合は全額免除。

●東北公益文科大は被災した学生に入学金や授業料の減免、納付の猶予を行う。希望する学生や入学予定者は、大学のホームページから申請書をダウンロードし、記入して提出する。減免の内容は被災状況などを踏まえて決める。

●青森立大（青森市）は4月9日に予定していた入学式を同15日に行う。

●宮城県教委は23日、2011年度公立高校入試で2次募集を実施する44校を発表した。女川や宮城水産、石巻市女、石巻市女商など全日制的計10校で選考方法を変更。震災で被災した受験生に配慮し、学力検査を取りやめ、面接のみとした。

各校の募集状況は表の通り。全日制は75校140学科のうち32校53学科が計696人を募集する（前年度比68人増）。定時制は13校21学科のうち12校19学科が、前年度比84人増の510人を募集する。

2次募集の出願期間は28日～4月4日午前11時（土日を除く）。試験は4月5日。合格発表は、各校により4月5日または6日に行う。

学校名	学科・コース	募集人数	備考
蔵白屋柴	普通	69	
石川	普通	15	
王	普通	17	
工	普通	14	
藤	普通	14	
田	普通	16	
角	普通	14	
伊	普通	16	
理	普通	16	
出	普通	14	
山	普通	14	
山	普通	14	
農	普通	14	
川	普通	14	
島	普通	14	
古	普通	14	
藤	普通	14	
南	普通	14	
佐	普通	14	
米	普通	26	
沼	普通	14	
山	普通	14	
工	普通	14	
館	普通	14	
ケ	普通	14	
追	普通	16	
迫	普通	16	
石	普通	14	
石	普通	14	
石	普通	14	
石	普通	14	
石	普通	14	
石	普通	14	
石	普通	14	
志	普通	8	
津	普通	7	
川	普通	4	
津	普通	8	
沼	普通	4	
計	普通	696	
白	普通	35	
石	普通	64	
河	普通	36	
原	普通	28	
二	普通	28	
大	普通	20	
宮	普通	22	
名	普通	16	
員	普通	12	
古	普通	1	
川	普通	1	
工	普通	4	
田	普通	16	
尻	普通	24	
さ	普通	21	
くら	普通	23	
佐	普通	5	
東	普通	5	
松	普通	5	
石	普通	33	
巻	普通	33	
北	普通	33	
野	普通	33	
川	普通	33	
沼	普通	33	
沼	普通	33	
台	普通	33	
工	普通	33	
沼	普通	33	
台	普通	33	
工	普通	33	
台	普通	33	
工	普通	33	
台	普通	33	
工	普通	33	
定	普通	510	
時	普通	510	
制	普通	510	
計	普通	510	

2011年3月24日 河北新報社掲載

学校・保育所

宮城・加美 小中学校 11日に始業式

●宮城県加美町の小中学校始業式は11日。入学式は中学校が各校とも12日午前10時、小学校が13日午前10時。11～15日は午前授業で給食なし。幼稚園・認定こども園の入園式は9日が、おのだひがし園(午前10時半)、おのだにし園(同8時半)、みやざき園(同9時半)。賀美石幼稚園は11日午前10時。中新田保育所の入所式は5日午前10時。

●宮城学院中学校は25日に新入生オリエンテーション、27日始業

式、28日午前9時から入学式。高校は26日新入生オリエンテーション、27日始業式、28日午後1時半から入学式。中高とも29日～5月5日休み。

●仙台育英学園高校は全学年の平常授業を5月13日開始、始業式も同日行う。入学式は多賀城校舎で、特別進学、外国語、英進進学Ⅰ・Ⅱ類コースが12日午前10時、T、Mフレックスコースが午後2時から。秀光中等教育学校は4月20日に2～6

年の始業式。入学式は21日午前10時半。

●東北薬科大は災害救助法適用地域に住む新入生・在校生に、被災状況によって入学金や授業料の減免を行う。入学辞退者についても、状況によって施設整備費や入学金を返還する。同大022(234)4181。

●東北外語観光専門学校は25日午前9時、新入生クラス分け試験。5月9日午前9時半に入学式、同午後2時に在校生オリエンテーション。授業開始は10日。日本語科オリエンテーションは在校生が4月20日、新入生は26日。

●宮城県亘理町立保育所は4日から通常保育を再開する。被害があった吉田保育所は亘理保育所で、荒浜保育所は鹿島保育所でそれぞれ合同保育。入園式は亘理が同日午前9時半、鹿島が同8時50分から行う。

2011年4月3日 河北新報社掲載

学校・幼稚園

宮城学院中・高 入学式 予定通り

●宮城県中新田高は11日の新入生対象の準備出校を予定通り行う。受け付けは生徒が午前8時半、保護者が午後2時。連絡先は同高0229(63)3022。

●宮城学院は中学校の新入生オリエンテーション(25日)、始業式(27日)、入学式(28日午前9時)、高校の新入生オリエンテーション(26日)、始業式(27日)、入学式(28日午後1時半)をそれぞれ予定通り行う。連絡先は同学院中高事務室022(279)1331。

●東北薬科大は入学式を25日午前11時から同大の70周年記念講堂で行う。新入生オリエンテーションは26～28日に実施。5月9日から授業を始める。連絡先は同大入試・広報課022(234)4181。

●仙台二華中・高は8日に実施を予定していた新入生予備登校を12日に延期する。受け付け開始は中学午前9時半、高校午後1時。連絡先は同校教育運営部022(296)8101。

●仙台三高は9日の入学者説明会を予定通り行う。受け付けは午前9時～9時半。保護者同伴。連絡先は同高022(251)1246。

●宮城県築館高は8日の合格者登校日を14日に延期する。午前9時半～午後0時半。保護者同伴。連絡先は同高0228(22)3126。

●せいがん幼稚園(多賀城市新田)は11日まで休園。8日の始業式と9

日の入園式はそれぞれ、12日以降に延期する。実施日時は電気などの復旧状況に応じて決める。連絡先は同園022(368)2180。

●仙台商高は9日の新入生予備登校を予定通り行う。受け付けは午前9時半から。保護者同伴。連絡先は同高022(218)3141。

●東北生活文化大と同短大部は学生の被災状況に応じ、授業料の減免や納期延長、臨時の宿泊場所(3カ月程度、16人まで)の紹介などの支援を行う。連絡先は、在校生が学生課022(272)7520、新入生が入試課022(272)7521。平日午前9時～午後5時。22日まで。

●長浜幼稚園(石巻市渡波)は、11年度に入園を予定していた園児の保護者や家族からの連絡を呼び掛けている。園舎が被災し、入園申込書が流失したため、園児約40人の名前や住所が分からなくなった。長浜幼稚園は休園するが、姉妹園の万石浦幼稚園で新スタートを切る。27日には万石浦幼稚園で合同入園式を開く。連絡先は万石浦幼稚園0225(24)0688、090(6083)5803。

●名取高は8日の予備登校に出席できなかった入学予定者の追加登校日を13日とした。受け付けは午前9時半から。罹災(りさい)証明書か罹災届出証明書がある人は持参する。13日も出席できない生徒は連絡を。同高0223(22)3151。

2011年4月9日 河北新報社掲載

仙台の復興 PRしたい 杜の都親善大使決定

「2011せんたい・
杜の都親善大使」の選考

親善大使に選ばれた(左から)樋渡さん、丹波さん、小野寺さん



会が16日、仙台市青葉区
の仙台三越定禅寺通り館

であり、選ばれた女性3
人が「東日本大震災から
復興する仙台と東北を全
国に伝えたい」などと誓
った。

新大使は宮城学院女子
大2年丹波けやきさん

(19) 〓 眞谷町 〓、東北学
院大2年樋渡恭子さん
(19) 〓 泉区 〓、会社員小
野寺みなみさん(22) 〓 名
取市 〓。

丹波さんは「復興に向
けて頑張っている仙台の
姿をPRしたい」と強調。
震災発生時にすずめ踊り
の練習中だったという樋
渡さんは「ことしは仙台
にとって大変な1年にな
る。力になりたい」、小
野寺さんは「仙台のため
に一生懸命頑張りたい」
と話した。

任期は5月1日から1
年間で、仙台七夕まつり
などイベントでPR役を
務める。ことしは男性2
人を含む計83人が応募。
うち76人は震災後の応
募で、運営委事務局の仙
台商工会議所は「復興に
役立ちたい」との思いが強
かったようだ」としてい
る。

掲示板

避難者情報の ダイアル終了

あす・宮城県災害対策本部

●宮城県災害対策本部は26日、各市町村の避難者名簿に基づいて被災者の避難場所を伝える「県避難者情報ダイアル」の受け付けを今月28日で終了すると発表した。避難所のある各市町村は、引き続き問い合わせに応じる。3月22日の開設以降、問い合わせ件数はピーク時で1日当たり約1000件に上ったが、今月23～25日の3日間は平均40件程度だった。25日現在の累計は1万1190件。このうち2594件の避難者の情報が確認できた。

●山形県は、東日本大震災で仕事を失い、県内に避難している被災者向けの臨時雇用の求人等を25日から

順次始めた。27日からは県のホームページに概要を掲載する。対象は青森、岩手、宮城、福島など9県の被災地企業などに雇われていたか、求職中だった被災地住民で、山形県内に避難している人。県と市町村を合わせ532人の雇用を確保する。連絡先は山形県雇用対策課023(630)2377。

●大阪弁護士会など9団体が構成し、阪神大震災後の街の復興支援に当たった「阪神・淡路まちづくり支援機構」の付属研究会が29日～5月4日、岩手、宮城、福島3県の6市で「ワンパック相談会」を開く。弁護士や司法書士、建築士や原簿に詳しい学者ら約20～30人が1カ所に集まり、被災者の相談に対応する。開催地は宮古(29日)、釜石(30日)、陸前高田(1日)、仙台(2日)、福島(3日)、いわき(4日)。研究会は、阪神大震災後の街づくりに際して制度の不備や課題を研究し、政策提言している。連絡先は支援機構078(362)8700。

●岩手県は27日から、釜石市新町の県沿岸広域振興局で、旅券の申請と紛失届を受け付ける臨時窓口を開設する。旅券業務を停止してい

る宮古、釜石、陸前高田、大槌の計4市町に住居登録している人が対象。窓口の受け付けは毎週水曜日、午前11時～午後4時。5月4日は祝日のため閉鎖。連絡先は019(606)1720。

●総合住宅設備業のタゼン(仙台市)は、被災地の復興を目的に、汚泥の浄化や臭い消しに効果があるとされる有用微生物群(BM)溶液を無料で配布している。希望者はペットボトルなどの容器を持参する。月曜～土曜は若林区卸町3丁目のタゼン卸町リフォーム館(午前8時45分～午後6時半)で、日曜と祝日は青葉区一番町1丁目のタゼン本店(午前9時～午後5時半)で、それぞれ提供する。配布期間は6月末まで。連絡先は卸町リフォーム館022(284)1641、タゼン本店022(225)6857。多くの量を必要とする環境NPOなどの連絡先は090(3642)1064(担当・田中)。

●全日本ピアノ指導者協会仙台中央支部は5月3日以降、仙台市若林区連町のハタケヤマ楽器で、被災したピアノ教室の教師や生徒らに楽譜や教本を無償提供する。全国から集めたソルフェージュ、入門曲集、ソナタ曲集など。6月10日以降、青葉区一番町のカワイミュージックショップ仙台でも実施。連絡先は仙台中央支部022(286)1163。

●大震災チャリティーイベント「優ちゃんまーちゃん★全国ツアー」が28日午後1時、仙台市宮城野区のゼップ仙台で行われる。自然エネルギーの普及を推進する市民団体代表の田中優さんが講演。沖縄県出身のアーティスト南ぬ風人まーちゃんうーぼーがライブを行う。入場無料。連絡先は復興支援NGO心援隊06(6101)8818。

●日本赤十字社は27日午後2時半、仙台市青葉区の献血ルームアエル20で復興支援イベントを行う。歌手Metis(メティス)が、震災後に全国で献血協力者が急増した状況や被災地へのメッセージを伝える。はたちの献血キャンペーンソング「キミに出会えてよかった」を歌う。入場無料。

●宮城県体育協会は、東日本大震災で失ったスポーツ用品を求めている被災者と、提供してくれる人を募り、その仲介に当たっている。

スポーツ用品は、道具やウェア、用具入れなど種類を問わない。使用品でも状態が良ければ可。具体協が窓口になり、必要としている被災者、提供してくれる人をつなぎ、直接やりとりしてもらう。

県体協少年団課は「スポーツをやりたくても用具がなくて困っている子どもがいる。協力をお願いしたい」と呼び掛けている。連絡先は県体協少年団課022(726)4211。

●宮城学院女子大音楽科の卒業生有志は5月1日、仙台市青葉区の常盤木学園シュトラウスホールで、東日本大震災のチャリティーコンサートを開く。入場無料で、来場者からの募金を宮城県に義援金として寄付する。

卒業生や在校生ら約50人が出演。合唱や声楽独唱、ピアノやバイオリンなどを披露する。曲目は「アメージンググレース」、シューマン「バイオリンソナタ第1番より第1楽章」、ラフマニノフ「6手のための連弾『ロマンス』」など。

午後3時開演。連絡先は高橋さん090(2972)5227。

●栗原市志波姫物産振興協会は29日午前9時～午後3時、JRくりこま高原駅の駅前広場で、同駅再開・東日本大震災復興チャリティー市を開く。野菜や漬物、マイタケなど地場産品を特価で販売。綿あめを無料で振る舞う。来場者に義援金を募る。出店者も義援金を寄付する。連絡先は同協会0228(22)7211。

●障害者の支援活動などに取り組む盛岡市民福祉バンクは28日～5月8日、同市本宮宿のイオン盛岡南ショッピングセンターで、被災者支援のための「愛のチャリティーバザー」を開く。市民から寄せられた衣類や古本のほか、自転車など日替わりの特別品を販売。収益の一部を、義援金として日本赤十字社に寄付する。午前10時～午後5時まで。連絡先は市民福祉バンク019(652)0879。

生活関連情報

音楽

●宮城学院女子大音楽科の卒業生有志は5月1日、仙台市青葉区の常盤木学園シュトラウスホールで、東日本大震災のチャリティーコンサートを開く。入場無料。来場者の募金を宮城県に義援金として寄付する。

卒業生や在校生ら約50人が出演。合唱や声楽独唱、ピアノやバイオリンなどを披露する。曲目は「アメージンググレース」、シューマン「バイオリンソナタ第1番より第1楽章」、ラフマニノフ「6手のための連弾『ロマンス』」など。

午後3時開演。連絡先は高橋さん090(2972)5227。

●全日本ピアノ指導者協会仙台中央支部は5月3日以降、仙台市若林区連坊のハタケヤマ楽器で、被災したピアノ教室の教師や生徒らに楽譜や教本を無償提供する。全国から集めたソルフェージュ、入門曲集、ソナタ曲集など。6月10日以降、青葉区一番町のカワイミュージックショップ仙台でも実施。連絡先は仙台中央支部022(286)1163。

●津波被災地での炊き出しや支援物資の提供を行うNPO法人イーストウインドミニストリーズ(東京)は5月4日午後2時、仙台市青葉区の仙台国際センターで復興支援コンサートと交流会を開く。ゴスペルやピアノ演奏、支援活動を紹介する映像の上映、ボランティアや被災者のスピーチを行う。入場無料。連絡先は03(3656)7859。

2011年4月28日 河北新報社掲載

チョコ食べて笑顔を

映画「お菓子放浪記」支える会

仙台・中野小児童に贈る



中野小の児童にお菓子のセットが贈られた11日、仙台市宮城野区の中野栄小

たメッセージカードも添えた。

9日は「宮城県民の会」の横山英子事務局長が、中野小の児童が通う宮城野区の中野栄小を訪れ、お菓子を児童代表に手渡した。児童らは「ありがとうございます」と声をそろえた。

避難所の宮城野区体育館から通う6年の女子児童(11)は「おいしそう。うれしい」と笑顔を見せた。

中野小は津波で校舎が大きな被害を受けた。児童95人は現在、中野栄小の校舎の一部を借りて、授業を受けている。

石巻市など県内各地で撮影された映画「エクレール・お菓子放浪記」の「製作と上映を支える宮城県民の会」が9日、東

日本大震災で被災した仙台市宮城野区の中野小の子どもたちにお菓子を贈った。

映画の製作・上映を後装し、「みんな笑顔で乗り切ろう」と書いて

支援する全日本菓子協会が

2011年5月10日 河北新報社掲載

学 校

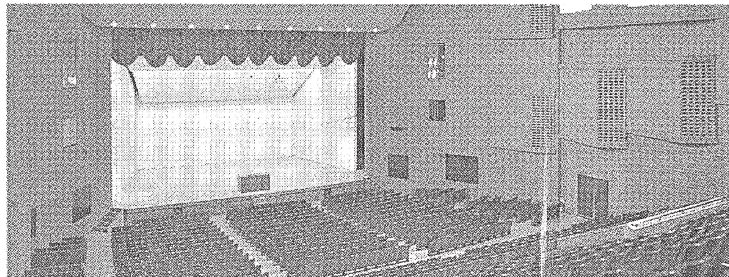
●宮城学院中、高、女子大は、災害救助法が適用される地域で、家屋が全壊・流失したり、学校納付金負担者が死亡したりした受験生を対象に、2012年度入試の受験料を免除する。連絡先は中高事務室022（279）1334、大学入試広報担当022（279）5837。

●山梨英和大（甲府市）は、被災により進学できなかった受験生を対象に特別入試と支援を行う。受け入れは人間文化学部人間文化学科10人程度。出願受け付けは31日消印有効。選考方法は書類審査で随時合格発表する。入学志願票、志望理由書、調査書（後日でも可）、罹災（りさい）証明書（後日でも可）、出身学校長の推薦書（同）が必要。入学検定料と4年間の学費を全額免除。住居も用意し、在学中の生活費を毎月5万円給付する。奨学金制度もある。連絡先は同大入試部055（223）6024。

2011年5月12日 河北新報社掲載

音楽イベント 講堂貸し出し 宮城学院

宮城学院は、震災の影響で会場の確保ができなくなった音楽会などのイベント支援のため、原則無料で一般に仙台市青葉区桜ヶ丘の宮城学院女子大学講堂を貸し出す。プロ・アマを問わないが、復興支援の趣旨などを審査して決める。講堂はコンサートのできるホールで1186席。光熱費などの必要経費は負担してもらう。2012年3月までの土日祝日で、同校が行事で使用しない日。連絡先は総務人事務グループ022（279）1311。

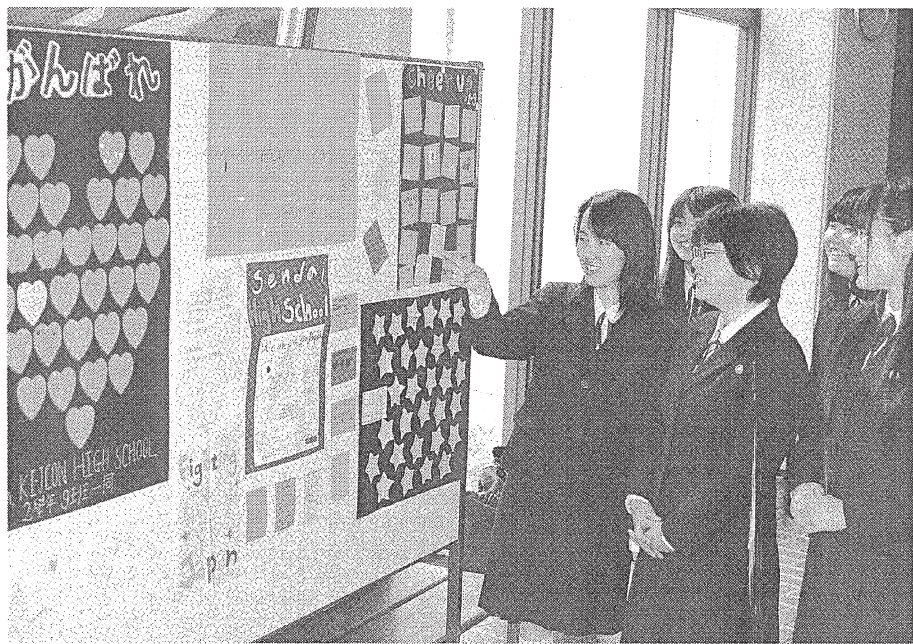


一般に貸し出される宮城学院女子大の講堂

2011年5月12日 河北新報社掲載

国境超えエール続々

仙台市の学校や国際交流団体に、海外の子どもたちから被災地を励ます寄せ書きや絵画などが相次いで寄せられた。



韓国▶▶宮城学院中・高 寄せ書き・旗 勇気贈る

韓国の提携高から届いた激励の寄せ書きを見る生徒たち

|| 仙台市青葉区の宮城学院中・高

仙台市青葉区の宮城学院中・高に、提携する韓国の紀全(キジョン)女高から被災地を激励する寄せ書きや手紙などが届いた。国境を超えたエールに、生徒たちは勇気づけられている。

韓国の提携高から届いた激励の寄せ書きを見る生徒たち

寄せ書きは、紀全女高の生徒約100人が星やハートなどをかたどったカードに励ましの言葉を寄せた。「がんばれ」「C heer up(元気を出して)」「など、英語や日本語、韓国語でメッセージをつづっている。

被災地を励まそうとイタリアの小学生が描いたメッセージ入り絵画が、仙台日伊協会(仙台市)に届いた。震災発生時にイタリア滞在中だった名古屋日伊協会(名古屋)の会員が、現地と仙台の橋渡し役となった。

届いたのは、イタリアのベルガモ郊外にある私立小・中学校「ラ・トラツチャ」の小学生の絵画23枚。色鉛筆やクレヨン、マジックなどで色鮮やかに仕上がっている。

ハートで囲んだ日本地図と日本の子どもを描いた作品や、子どもが「日本を助けなっちゃん」と呼び掛け、友人が応じる様子を描いた作品などが



仙台日伊協会の大泉会長(左)、三野宮事務局長(右)ら

イタリア▶▶仙台日伊協会

子どもたちから絵

ひかりさん(17)「宮城野を流されたりした生徒が区には「地震によるショックは大きいけど、国境入って通学したりするケを超えたつながりを感じ、頑張ろうという気持ちになった」と話した。

ある。メッセージはイタリア語で「日本で起こったことに心を痛めている。国後に同協会と相談。被災地の中でも、仙台藩祖や仙台の小学生に、贈られた絵画を披露したい考えた。

地震発生当日、文化交流でイタリアにいた名古屋日伊協会の会員で、大地で開かれた小学生による学講師の斎藤和佳子さんの「日本へのお祈り会」

宮城学院の大震災被害

3月11日の大地震と大津波は、東日本各地、特に太平洋岸地域に壊滅的な打撃を与えました。被災した福島原発がもたらしている深刻な状況が追いついて、この大震災は日本全体、のみならず世界中の人たちに衝撃を与えましたし、それ

は深い傷となって残るもののようにすら感じられます。宮城学院も大きく揺さぶられ、キャンパスに居合わせた学生・生徒を教職員一丸となって避難させた。その後、女子大学の学生が被災して亡

1. 安否確認

・死亡
 ・大学在学学生2名、
 今春入学予定者1名、
 退職教職員1名



家政館

2. 学生生徒の被害確認状況 (4月12日時点判明)

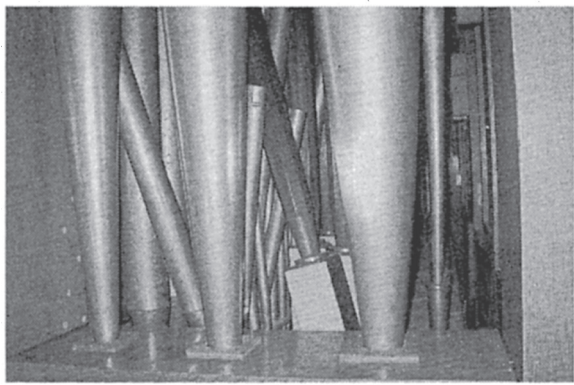
分)

- ・家屋の流失、全壊34名
- ・家屋の浸水、半壊31名
- ・父母が死亡6名
- ・父母が失職4名
- ・就職内定取り消し5名

3. 建物の被害状況

- ・礼拝堂—オルガン破損、天井の一部落下
- ・音楽科ハンセンホール—天井の一部落下
- ・大学講堂(ホール部)—天井の一部落下
- ・学生センター小ホール—天井の一部・照明器具

松本宣郎
 宮城学院理事長・学院長



オルガン



音楽科



大震災を振り返って

宮城学院女子大学

3月11日は春休み中であったが、卒業式に備える道も使えず不安な学生たちがワンの賞し出が行われたいので卒業生を中心にかつらり学生がキャンパスに来て、長く続いた揺れの中、避難場所になった中央の教職員の対応で、その後、家族と連絡がとれた学生たちも多かった。幸い人が波の被災地の学生など数うもなげない学生たちは、安全を確保した大学体育館に移動させた。大学近くのアパートで被災した、

アが壊れたり、電気や水道も使えず不安な学生たちがワンの賞し出が行われたいので卒業生を中心にかつらり学生がキャンパスに来て、長く続いた揺れの中、避難場所になった中央の教職員の対応で、その後、家族と連絡がとれた学生たちも多かった。幸い人が波の被災地の学生など数うもなげない学生たちは、安全を確保した大学体育館に移動させた。大学近くのアパートで被災した、

特別な奨学金を続けていてくことは大事な役割である。最後に、震災直後から学生受け入れの申し出や見舞金などの物心両面での支

援をいただいた教育同盟のおおが加盟各高校に、心よりお礼を申し上げます。高田紀代志 宮城学院女子大学学長

被災状況と課題

宮城学院 高等学校

同調の皆様に、大震災直後より様々な見舞いとお礼を申し上げます。感謝の気持ちを申し上げます。

（1）被災状況と復旧
本校では校舎等の構造物は既に耐震工事が完了していたこともあり、建物に亀裂が生じたり窓枠やガラス等の破損は発生しなかったものの、一部の破損は発生し、一部の破損箇所が点検確認、修復が急務で、二週間に一度の間隔

（2）原発関係
地震と津波による、東京電力福島第一原発の漏れ事故に端を発する放射能汚染については、距離的に遠くへ逃げることができず、事故発生直後から汚染状況を厳しく監視し、生徒への影響を極力少なくすべきであるとの声が学院内におがりました。法人では専門業者を依頼し、学院内各所の放射線量の測定を定期的な確認、修復が急務で、二週間に一度の間隔

（3）課題
今後、今回の大震災による教訓を生かした高城学院全体での総合的災害対策を進められると思いますが、例えば、

①災害に切り組む組織体制

②帰宅困難な生徒の保護と安全確保

③食料などの生活必需品の確保

④教職員との連絡と役割の再確認

⑤生徒の安全確認の方法と徹底

⑥災害状況（交通機関・ライフライン）の正確な把握と生徒・保護者に対する速やかな情報発信（直接的連絡とメディアを通じての学校情報の提供）

⑦非常用備品の整備と更新

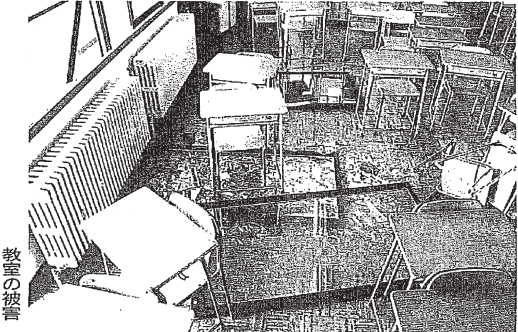
⑧教職員の危機管理意識の強化と具体的訓練

⑨社会的活動と地域社会への貢献

⑩専門的立場からの指導助言

などが考えられるのではないかと思われます。

石井 道夫
宮城学院中学校・高等学校 校長



教室の被害